

PMC[®]



Handbuilt in UK

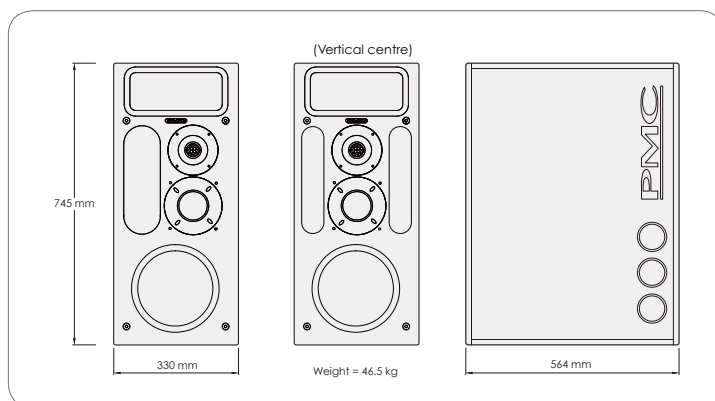
IB2S-AII

Active 3-way Reference Monitor Speaker



Specifications

Type	Active 3-way, single-cabinet reference monitor
Usable frequency response	25 Hz–25 kHz
Maximum SPL	125 dB (@ 1 m)
Crossover frequencies	380 Hz & 3.8 kHz
Drive unit complement	LF 250mm/10" PMC Carbon Fibre/Nomex™ piston driver MF PMC Hand-built 75 mm soft dome driver HF PMC 34 mm soft-dome tweeter with acoustic radiator
Amplifier power	LF 1200 Wrms x 1, MF 550 Wrms x 1, HF 275 Wrms x 1
Analogue I/O	Balanced Analogue Main Input/ Through Balanced Analogue LFE Input/ Through
Digital I/O	Digital AES Main Input/ Through (Supports sample rates ≤ 96kHz 24bit) Digital AES LFE Input/ Through (Supports sample rates ≤ 96Hz 24bit)
Analogue input sensitivity	Adjustable +4dB to +20dBu
EQ	LF shelf ±8 dB, HF shelf ±8 dB
Operational voltage	AC 100 V
Available finishes	Studio black



making music
SINCE 1991 

IB2S-AII Active 3-way Reference Monitor Speaker

IB2S-AII は PMC のラージ・モニターのあらゆる特徴をより小さな筐体で再現した 3 ウェイ・アクティブ・モニターです。この機種はステレオ及びサラウンドでのハイエンドなリファレンス・モニタリングに最適です。

DSP 制御のクラス D アンプが PMC の ATL™ ベース・ローディング・システムの能力を引き出し、高精細な低域を生み出します。ドライバーに関しては 10" カーボンファイバー /Nomex® ウーファー、75 mm ファブリックドーム・スコーカー、34 mm ソフトドーム・ツイーターを搭載しています。こうした 3 ウェイすべてのドライバーが QB1-A と共通であるため、IB2S-AII はいわば「小さな QB1-A」と言っても過言ではないモデルです。QB1-A ほどの高い出力レベルが必要ではないような小規模のスタジオでも、QB1-A と同じ音質でモニタリングが可能になります。



PMC オリジナルの 250 mm (10")

カーボンファイバー /Nomex® フラット・ピストン・ベース・ドライバー

IB2S-AII のベース・ドライバーはコーンの動きがより大きくなるロングスロー・デザインを採用したことで豊かで伸びのあるローエンドを実現しています。

このデザインを採用するには音質的な歪みを生じさせるコーンの変形を防ぐため非常にしなやかでありながら非常に強固な素材でできたコーンが必要となります。

そのため IB2S-AII のベース・ドライバー・ダイアフラムは、強固な六角形の素材構造で救命士の防護服などにも用いられる繊維である Nomex® で作られた中心部を、高い剛性の 2 つの被膜(カーボンファイバー) でラミネートしたサンドイッチ構造を用いています。

このベース・ドライバーは PMC 社オリジナルのテクノロジーです。



熟練の職人の手作業で生み出される

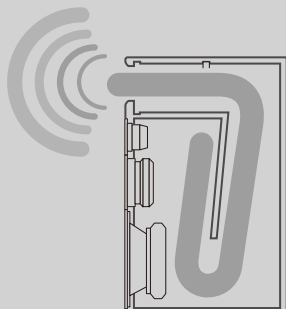
ミッドレンジ・ドライバー

IB2S-AII に搭載されているソフトドーム型中域ドライバーは英国内 PMC 工場において手作業によるボイスコイルの的確な手巻き作業、表面の強化コーティングの手塗り作業などの工程を熟練の職人が行っています。

超低歪みで大音量でも安定したソフトドームがハイクオリティな中域再生を実現します。

ATL™

Advanced Transmission Line



PMC 伝統のベース・ローディング・システム

ATL™ “アドバンスト・トランスミッション・ライン”

ベース・ドライバーの背面から放射される不要な周波数帯域を、様々な素材の吸音材等で最適な音響処理を施した「長いトンネル」で吸収し、非常に低い周波数帯域のみを通すことで前面のポートからベース・ドライバーと同相の音声を出力し、ポートをあたかも第二のベース・ドライバーのように機能させ、またミッド・ロー帯域への不要な倍音成分を低減させる効果も備えています。

これにより、早いレスポンスで歪のない躍動的な低域と、中高域の高い分解能と解像度を実現し、ディテールの細かな鮮明なサウンドを提供します。

また、音量レベルの大小にかかわらず周波数バランスを均一化できることで安定したサウンド・イメージを保ち、低い音量レベルでも高いクオリティのモニタリングが可能です。

音量レベルの大小に関係なく、これほど高い解像度と音色バランスをもたらすベース・ローディング・テクノロジーは他にはありません。